



th Anniversary

門真市水道事業 50周年記念誌



門真市上下水道局

目次 INDEX

水道の50年 2

これからの水道事業 8

資料編 10







更なる水道事業の発展へ

～門真市水道事業が誕生～

門真市・守口市の旧庭窪地区・寝屋川市の旧九箇荘地区に給水していた茨田上水道組合。高度経済成長期にあった1965年(昭和40年)に、高度経済成長政策による産業と大都市への人口集中による影響により、各市の発展に順応した一元的水道事業として整備拡充するため、水道施設を3市で分割継承することにより発展的に解散した。

この解散に伴い門真市全域の水道施設を継承して、1965年(昭和40年)4月に市単独の上水道事業である門真市水道事業が誕生した。



●泉町浄水場第1ポンプ室



●泉町浄水場第2ポンプ室



●泉町浄水場3号配水池



●泉町浄水場2号配水池

1963年(昭和38年)

8月 人口6万6582人をもって門真市誕生

1964年(昭和39年)

12月 第1次水道拡張事業の認可を取得

1965年(昭和40年)

4月 茨田上水道組合の一部施設を継承し門真市水道事業所誕生

第1次水道拡張事業に着手

水道料金に予納金制度を採用

委託集金制度を採用

10月 上馬伏配水場建設工事に着手

1966年(昭和41年)

3月 水道管を4.8キロメートル布設

4月 水道料金を45%改定

6月 上馬伏配水場にRC3,400立方メートルの1号配水池完成

12月 門真市水道事業の設置に関する条例を制定

1967年(昭和42年)

1月 水道事業管理者を設置

3月 泉町浄水場に第1、第2ポンプ室完成

泉町浄水場にRC3,400立方メートルの1号配水池完成

泉町浄水場にPC2,300立方メートルの2号、3号配水池完成

水道管を7.5キロメートル布設

1968年(昭和43年)

3月 水道管を8.9キロメートル布設

1969年(昭和44年)

3月 水道管を11.9キロメートル布設

水道の50年 1970 年代

建設から維持管理の時代へ

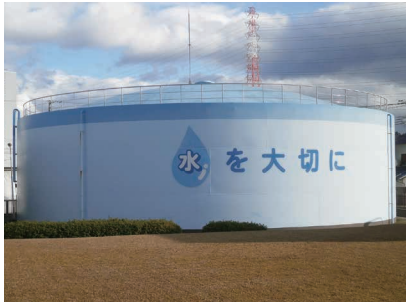
～維持管理事業への着手～

1965年(昭和40年)代後半より人口の伸びは鈍化の傾向を示すとともに、水需要の増加が安定し、水道事業においても集中的な設備投資、いわゆる建設の時代から施設の質的レベルの向上を目指す維持管理の時代へと移行した。

本市水道事業においては、維持管理時代にふさわしい「蛇口までの安定給水」と「有収率の向上」を目標に、地下漏水の早期発見を目的とした漏水調査等に着手した。また、量水器前後の漏水を未然に防止することを目的とした鉛管解消事業に着手し、2004年(平成16年)3月に完了した。



● 泉町浄水場集中管理棟



● 上馬伏配水場2号配水池



● 上馬伏配水場3号配水池



● 中央集中管理を実施

1970年(昭和45年)

- 1月 委託検針制度を採用
- 3月 第1次水道拡張変更事業の認可を取得
上馬伏配水場にPC3,300立方メートルの
2号配水池完成
水道管を6.5キロメートル布設
- 4月 第1次水道拡張変更事業に着手

1971年(昭和46年)

- 3月 上馬伏配水場にPC3,300立方メートルの
3号配水池完成
第1次水道拡張事業が竣工
水道管を9.4キロメートル布設

1972年(昭和47年)

- 3月 水道管を8.1キロメートル布設
- 5月 泉町浄水場に急速ろ過設備完成

1973年(昭和48年)

- 3月 泉町浄水場に還元処理池設備完成
水道管を12.0キロメートル布設
- 5月 漏水調査委託を開始

1974年(昭和49年)

- 3月 泉町浄水場に集中管理棟完成
水道管を8.7キロメートル布設
- 4月 水道料金を58.4%改定、逦増制料金体系を採用

1975年(昭和50年)

- 3月 泉町浄水場にRC3,400立方メートルの
2号浄水池完成
水道管を5.5キロメートル布設

1976年(昭和51年)

- 3月 水道管を4.4キロメートル布設
- 10月 水道料金を39.3%改定

1977年(昭和52年)

- 3月 泉町浄水場に集中管理計装設備完成
泉町浄水場にて浄・配水場の中央集中管理を実施
水道管を5.9キロメートル布設
- 4月 水道施設等整備事業に着手

1978年(昭和53年)

- 3月 第1次水道拡張変更事業が竣工
水道管を11.6キロメートル布設
- 4月 水道料金を26.9%改定

1979年(昭和54年)

- 3月 水道管を6.2キロメートル布設
- 4月 鉛管解消事業に着手



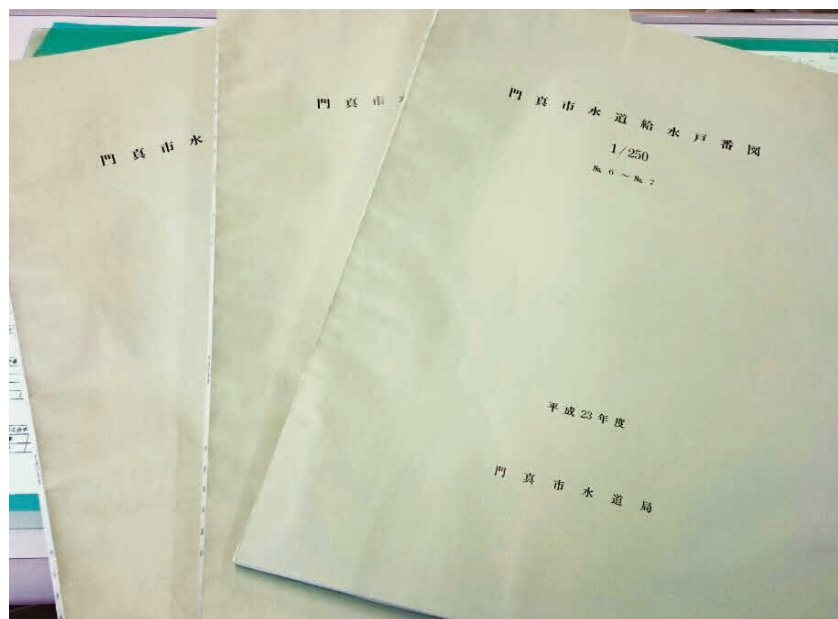
更なる安定給水を目指して

～幹線配水管の布設・水質監視体制の強化～

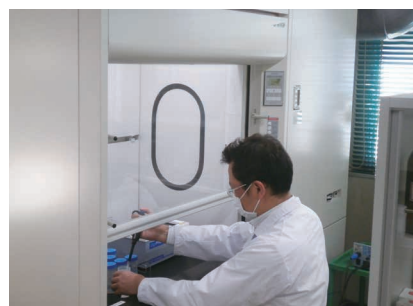
市内に水を給水する泉町浄水場及び上馬伏配水場、どちらかに事故が発生した際の安全対策として、浄・配水場を相互連絡する幹線配水管布設工事に着手した。

また、安全かつ正常な水の供給を行うため、給水モニタリング装置を設置するとともに、水質検査設備の充実と強化を図った。

維持管理事業としては、維持管理の基礎資料となる管理図面の整備として、給水戸番図の作成に着手した。



●給水戸番図の作成



●水質検査設備の強化



●水質検査設備の強化

1980年(昭和55年)

- 1月 幹線配水管布設工事に着手
- 3月 水道管を3.9キロメートル布設

1981年(昭和56年)

- 3月 水道管を4.2キロメートル布設

1982年(昭和57年)

- 3月 水道管を4.2キロメートル布設

1983年(昭和58年)

- 3月 水道管を3.2キロメートル布設

1984年(昭和59年)

- 3月 水道管を4.1キロメートル布設

1984年(昭和59年)

- 3月 水道管を4.1キロメートル布設

1985年(昭和60年)

- 1月 水道料金を26.81%改定
- 3月 水道管を2.3キロメートル布設
- 9月 給水戸番図作成に着手

1986年(昭和61年)

- 3月 第2次水道拡張事業の認可を得る
水道施設等整備事業が竣工
水道管を3.8キロメートル布設
- 4月 第2次水道拡張事業に着手
- 11月 幹線配水管竣工による通水式を開催

1987年(昭和62年)

- 3月 水道管を3.0キロメートル布設

1988年(昭和63年)

- 3月 水道管を2.4キロメートル布設
- 9月 第2幹線配水管布設工事に着手

1989年(平成元年)

- 3月 水道管を1.8キロメートル布設
- 7月 弁天池公園整備に伴う水道管布設工事を実施

水道の50年 1990 年代

災害に強い水道へ

～震災対策事業の推進～

1995年(平成7年)1月に阪神・淡路大震災が発生し、本市からも被災地へ給水支援・復旧支援を実施した。阪神・淡路大震災の発生により、水道事業として、より安全で災害時に強いライフラインの確保が求められる時代となった。

本市水道事業では、災害時でも必要最小限の生活用水を確保出来るよう、またより震災に強いライフラインの確保を目指して、緊急遮断弁を設置するとともに、老朽化した施設の更新・改修、老朽管の耐震管への更新を優先的に進めることとした。



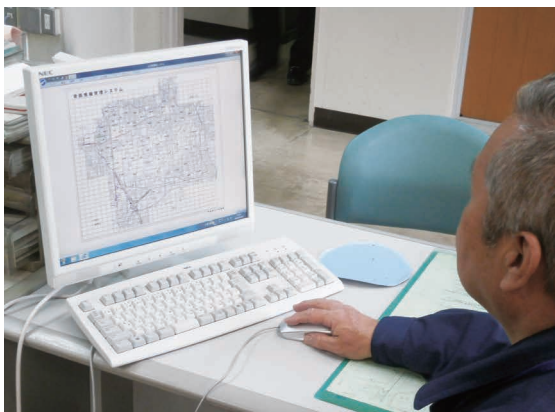
●上馬伏配水場ポンプ棟



●阪神・淡路大震災の被災地へ給水・復旧支援活動への人員派遣



●阪神・淡路大震災の被災地へ給水・復旧支援活動への人員派遣



●水道管路情報管理システム(給水戸番の電子化)

1990年(平成2年)

- 3月 水道管を2.9キロメートル布設
- 9月 岸和田区画整理事業に伴う水道管布設工事を実施
- 10月 上馬伏配水場ポンプ棟拡張工事(2カ年継続事業)に着手

1991年(平成3年)

- 3月 水道管を3.5キロメートル布設

1992年(平成4年)

- 1月 上馬伏配水場にポンプ棟完成
- 3月 水道管を1.4キロメートル布設

1993年(平成5年)

- 3月 大阪モノレールに伴う水道管移設工事に着手
水道管を1.3キロメートル布設
- 12月 水道料金を35.25%改定
大阪府市町村水道水質共同検査委託実施

1994年(平成6年)

- 3月 水道管を2.2キロメートル布設

1995年(平成7年)

- 1月 阪神・淡路大震災が発生し、被災地へ給水支援・復旧支援活動への人員派遣
- 3月 水道管を2.5キロメートル布設

1996年(平成8年)

- 3月 第2次水道拡張事業が竣工
水道管を4.2キロメートル布設
- 4月 第2次水道施設等整備事業に着手

1997年(平成9年)

- 2月 門真市駅前広場の整備工事に伴う水道管布設工事を実施
- 3月 水道管を2.7キロメートル布設
- 9月 第二京阪国道(三ツ島地区)への水道管布設工事を実施

1998年(平成10年)

- 3月 震災対策事業として泉町浄水場内に緊急遮断弁2台設置
水道管を4.6キロメートル布設
- 5月 第二京阪国道(三ツ島地区)への水道管布設工事を実施
- 7月 高度浄水処理水の受水開始

1999年(平成11年)

- 3月 水道管を3.5キロメートル布設
- 10月 水道管路情報管理システムの導入



現在、そして水道事業の未来へ

～門真市水道ビジョンの策定～

人口減少に伴い給水収益が減少していくなか、安全・快適な水の供給や、災害時にも安定的に給水を行うための施設水準の向上等に向け、2008年(平成20年)3月に本市水道事業の将来像となる「門真市水道ビジョン」を策定した。

2011年(平成23年)3月には、東北太平洋沖地震が発生し、本市からも被災地へ給水支援活動のため人員を派遣した。

東日本大震災により、水道事業では、これまでの震災対策を抜本的に見直した危機管理の対策を講じることが喫緊に求められている。

本市水道事業では、老朽化した施設の更新・改修、老朽管の耐震管への更新をさらに推進させるとともに、避難所への応急給水栓の設置を進めている。



●第二京阪道路工事に伴う水道管布設工事



●東日本大震災の被災地へ給水支援活動への人員を派遣

2000年(平成12年)

- 2月 泉町浄水場・上馬伏配水場のポンプ室及び配水池の耐震診断
- 3月 水道管を3.0キロメートル布設
- 7月 守口市との相互連絡管を布設
- 10月 水道料金を8.2%改定

2001年(平成13年)

- 2月 泉町浄水場の庁舎耐震補強工事完了
- 3月 水道管を2.7キロメートル布設
- 8月 寝屋川市との相互連絡管を布設

2002年(平成14年)

- 2月 上馬伏2号配水池の耐震補強工事完成
- 3月 水道管を2.4キロメートル布設
- 4月 水道料金を8.46%改定
予納金制度の廃止
宿・日直及び修繕業務を委託
- 10月 予納金制度廃止に伴う予納金の返還実施
- 11月 大東市との相互連絡管を布設

2003年(平成15年)

- 2月 泉町2号配水池の耐震補強工事完成
- 3月 第2次水道施設等整備事業が竣工
水道管を2.7キロメートル布設
- 4月 第3次水道施設等整備事業に着手
夜間、休日の浄・配水場ポンプ運転操作業務を委託
- 6月 守口市との上水道合併問題作業部会を開始
- 7月 開閉栓業務を委託化

2004年(平成16年)

- 3月 鉛管解消事業が完了
水道管を2.5キロメートル布設
- 11月 守口市・門真市合併を問う住民投票の結果、合併を断念



●東日本大震災の被災地へ給水支援活動への人員を派遣

2005年(平成17年)

- 3月 都市計画道路(大和田駅三ツ島線)に伴う水道管
布設工事を実施
水道管を2.5キロメートル布設

2006年(平成18年)

- 3月 水道管を1.2キロメートル布設

2007年(平成19年)

- 3月 水道管を2.2キロメートル布設
- 4月 窓口業務を委託化

2008年(平成20年)

- 3月 門真市水道ビジョンを策定
府道・寝屋川大東線拡幅に伴う水道管布設工事を実施
水道管を2.4キロメートル布設
- 10月 浄・配水場ポンプ運転操作業務を24時間委託化

2009年(平成21年)

- 3月 八尾茨木線拡幅工事に伴う水道管布設工事を実施
水道管を3.4キロメートル布設
- 11月 緊急時給水拠点確保事業として上馬伏配水場内に
緊急遮断弁設置
第二京阪道路工事に伴う水道管布設工事を実施

2010年(平成22年)

- 3月 第3次水道施設等整備事業が竣工
深野寺方線拡幅工事に伴う水道管布設工事を実施
水道管を9.6キロメートル布設
- 4月 第4次水道施設等整備事業に着手
- 10月 大阪府営水道の供給単価引き下げに伴い
水道料金を△2.14%改定
門真市水道料金等収納業務を委託

2011年(平成23年)

- 3月 東北太平洋沖地震が発生し、被災地へ給水支援
活動への人員を派遣
水道管を2.5キロメートル布設
- 4月 大阪広域水道企業団の発足

2012年(平成24年)

- 3月 避難所(はずはな中学校)に応急給水栓を設置
水道管を1.5キロメートル布設
- 6月 門真市水安全計画を策定

2013年(平成25年)

- 3月 避難所(北巢本小学校)に応急給水栓を設置
水道管を1.7キロメートル布設

2014年(平成26年)

- 3月 避難所(第二中学校)に応急給水栓を設置
水道局と公共下水道課の統合が決定
水道管を1.8キロメートル布設
- 4月 水道局と公共下水道課を統合し、上下水道局が発足

2015年(平成27年)

- 3月 避難所(二島小学校)に応急給水栓を設置
水道管を2.4キロメートル布設



●避難所へ応急給水栓を設置



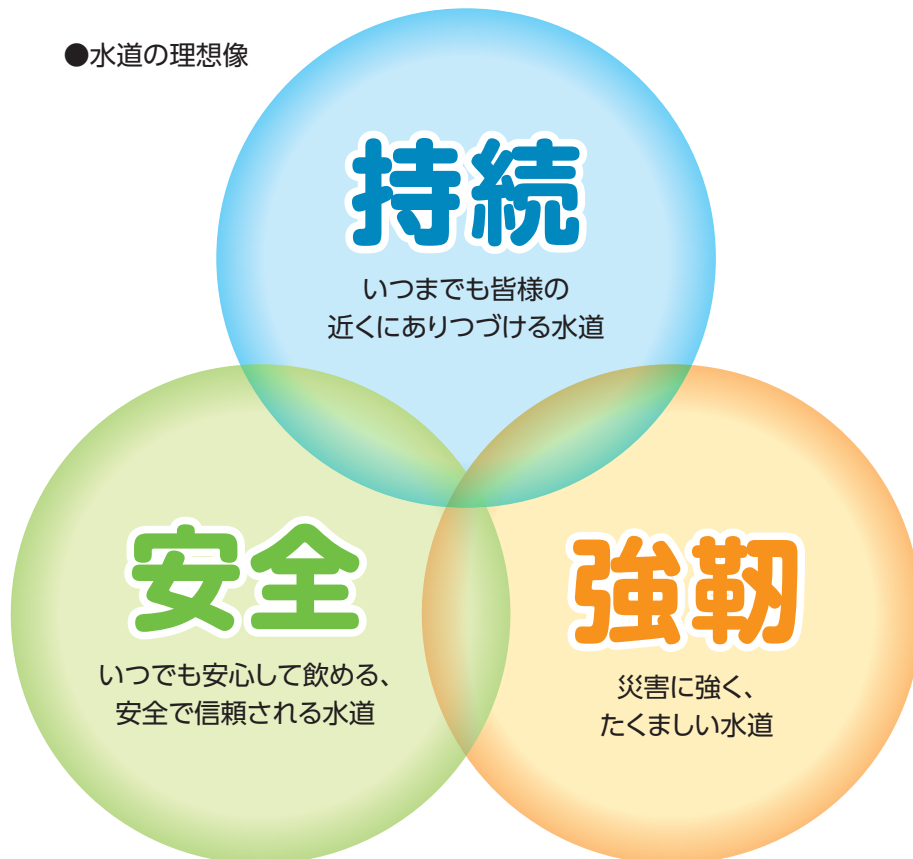
●応急給水栓を使用した給水状況

これからの水道事業

1 新水道事業ビジョンの策定へ

厚生労働省では、「地域とともに、信頼を未来につなぐ日本の水道」を基本理念とした新たな水道事業の将来像「新水道ビジョン」を策定しました。本市水道事業においても、新水道ビジョンの基本理念を反映した水道事業としてのあるべき理想像を描き、「持続」「安全」「強靱」という3つの観点から、その理想像へ向け、実現していく方策を定めた「新水道事業ビジョン」を策定していきます。

●水道の理想像



いつまでも皆様の近くにありつづける水道
(出かける水道教室)

～水道事業の持続に向けて～

水道事業を持続させていくためには、給水人口や給水量が減少した状況においても、料金収入による健全かつ安定的な事業運営がなされ、地域に信頼される事業運営を行う必要があります。本市水道事業では、将来の水需要を考慮した施設規模の決定、アセットマネジメントを活用した資産管理等を行い、皆様からいただいた料金収入をもって、健全かつ安定的な事業運営を行っていきます。



いつでも安心して飲める、安全で信頼される水道

～安全な水道水の供給に向けて～

安全な水道水の供給のためには、適切な水質管理により、管路内及び給水装置における水質を保持していく必要があります。本市水道事業では、水質検査体制の維持・充実化、関係行政機関、他の水道事業者等との連携強化等により、小規模水道も含めた全ての水道において、いつでも、どこでも安全な水の確保がなされるよう取り組んでいきます。



災害に強く、たくましい水道

～強靱な水道事業に向けて～

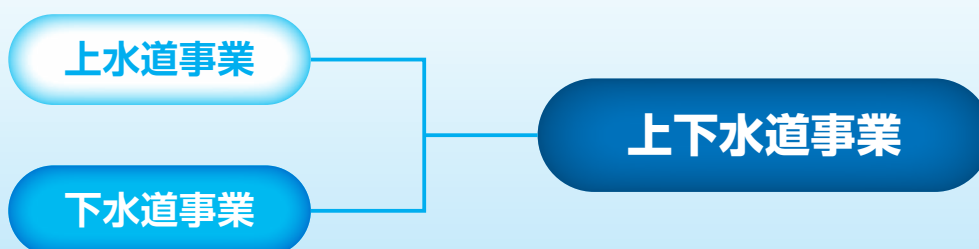
強靱な水道事業であるためには、老朽化した施設の計画的な更新による水道施設の耐震化、近隣水道事業者との連携強化等により、災害発生時においても迅速に対応可能な水道を構築していく必要があります。

本市水道事業では、確実な給水の確保のため、地震等自然災害や不測の事故等に対する総合的な危機管理体制の確立を目指しつつ、水道施設の耐震化を実施していきます。また、災害発生時において、皆様や関係事業者等と適切に連携した対応がとれるよう、方針・方策を取りまとめていきます。

2 上下水道事業統合へ

2014年(平成26年)4月より、門真市水道局と公共下水道課が統合し、新たに門真市上下水道局が誕生しました。

今後、門真市上下水道事業として、利用される皆様への利便性の向上に努め、事業統合によるスケールメリットを活かした、より効率的かつ効果的な事業運営を目指していきます。

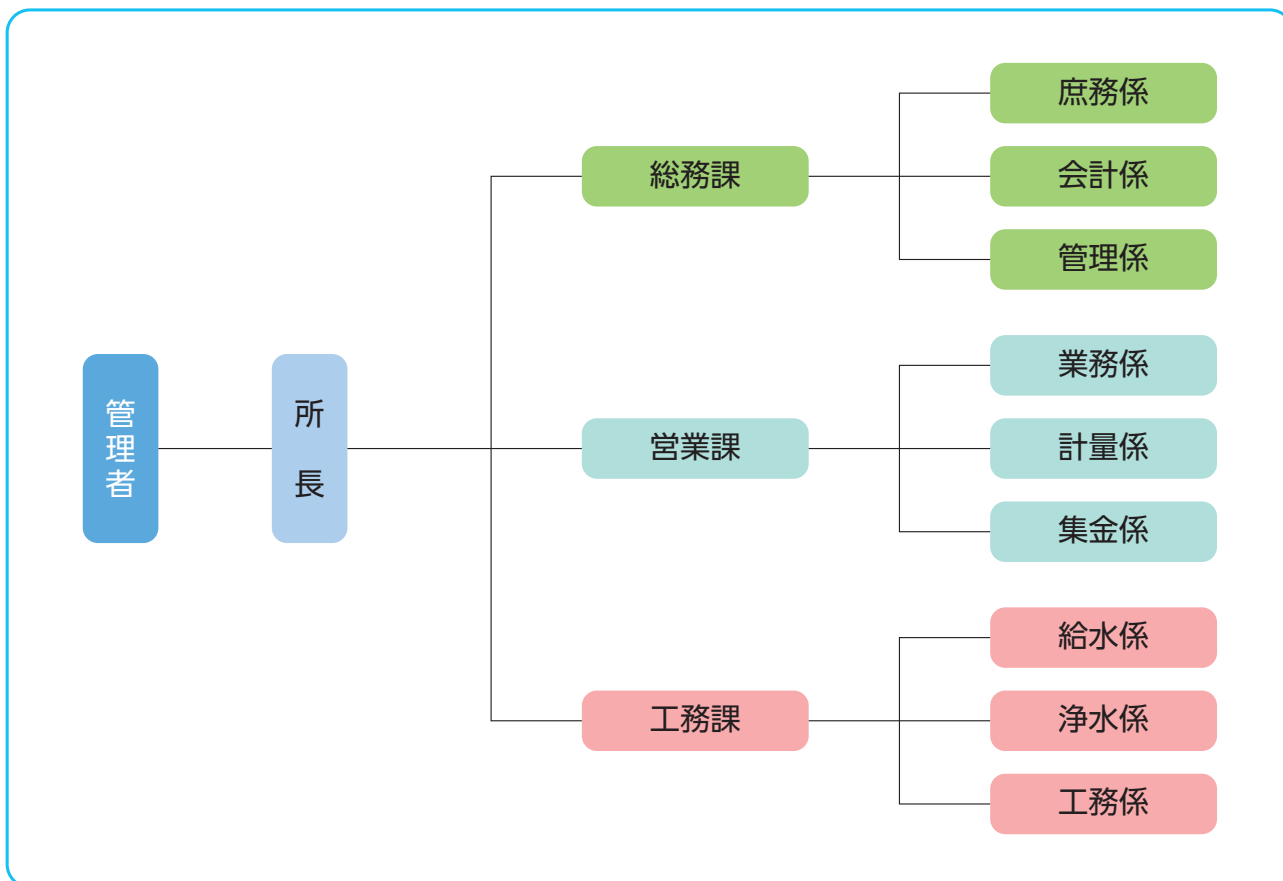


歴代管理者

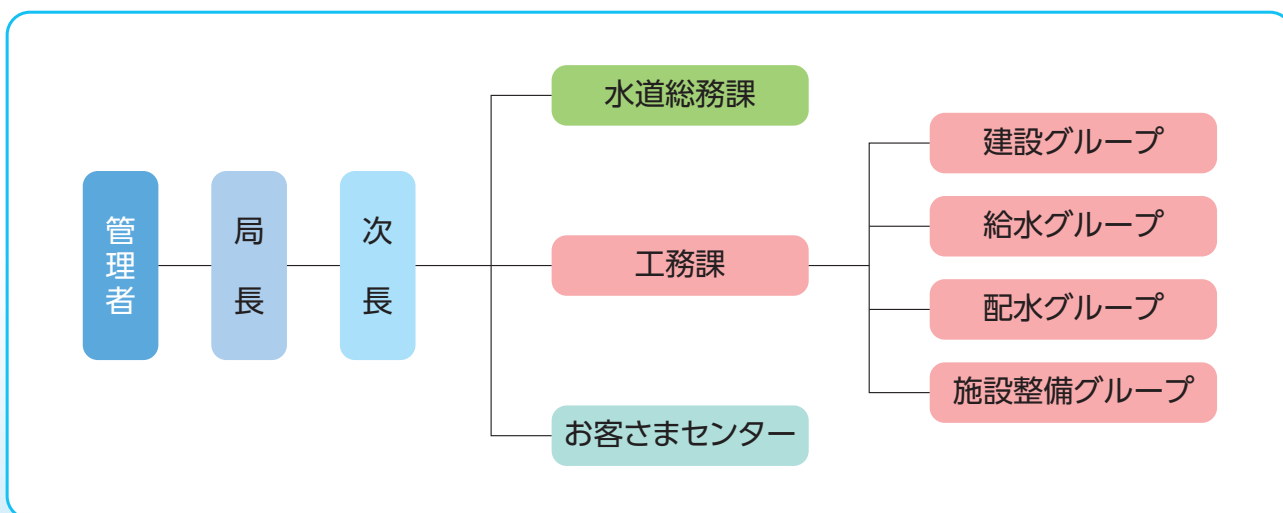
氏名	就任年月日	退任年月日	期間
野口 和夫 (助役兼任)	1965年(昭和40年)4月1日	1966年(昭和41年)12月31日	1年9ヶ月
大野 博	1967年(昭和42年)1月1日	1972年(昭和47年)5月24日	5年5ヶ月
坂東 忠良	1972年(昭和47年)5月25日	1976年(昭和51年)3月31日	3年10ヶ月
橋本 芳夫	1976年(昭和51年)7月1日	1982年(昭和57年)1月29日	5年7ヶ月
川口 武	1982年(昭和57年)11月10日	1990年(平成2年)3月31日	7年5ヶ月
土井 祥道	1990年(平成2年)4月1日	1995年(平成7年)12月19日	5年9ヶ月
蔀 浩市	1995年(平成7年)12月20日	2003年(平成15年)12月19日	8年0ヶ月
今堀 司郎	2003年(平成15年)12月20日	2005年(平成17年)7月9日	1年6ヶ月
辻中 健	2010年(平成22年)4月1日	2014年(平成26年)3月31日	4年0ヶ月

※空席期間は水道局長が職務代理

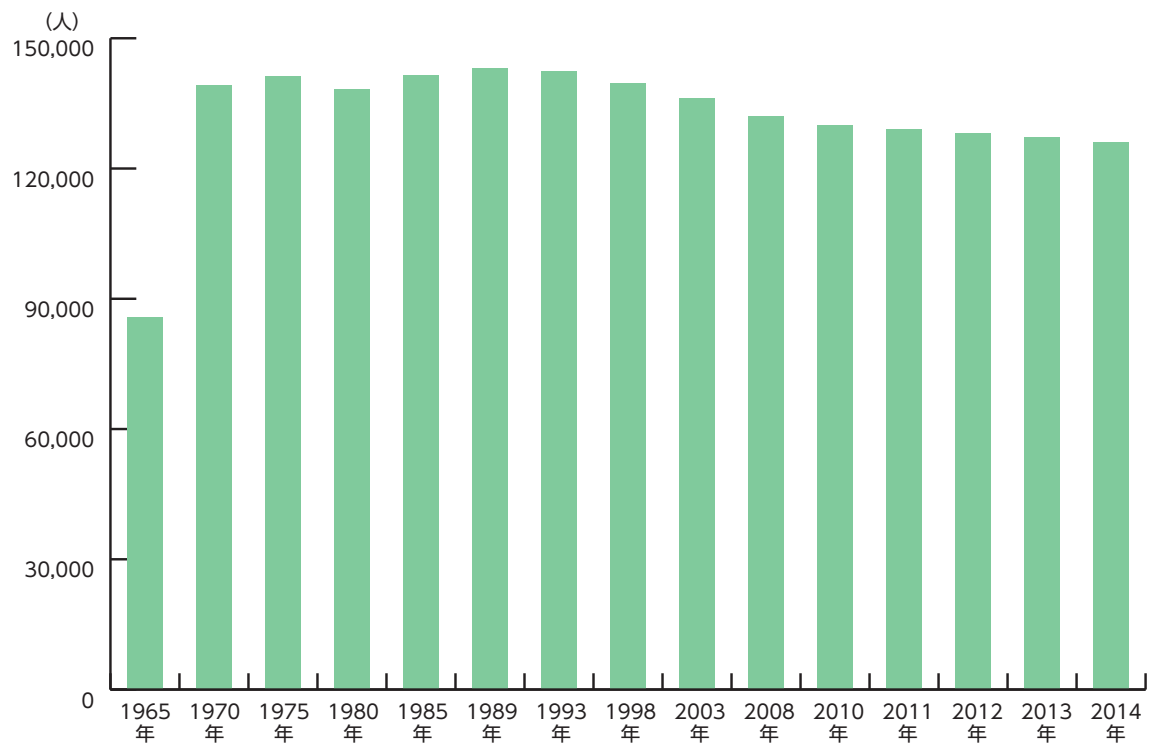
発足時の機構 1965年(昭和40年)4月1日



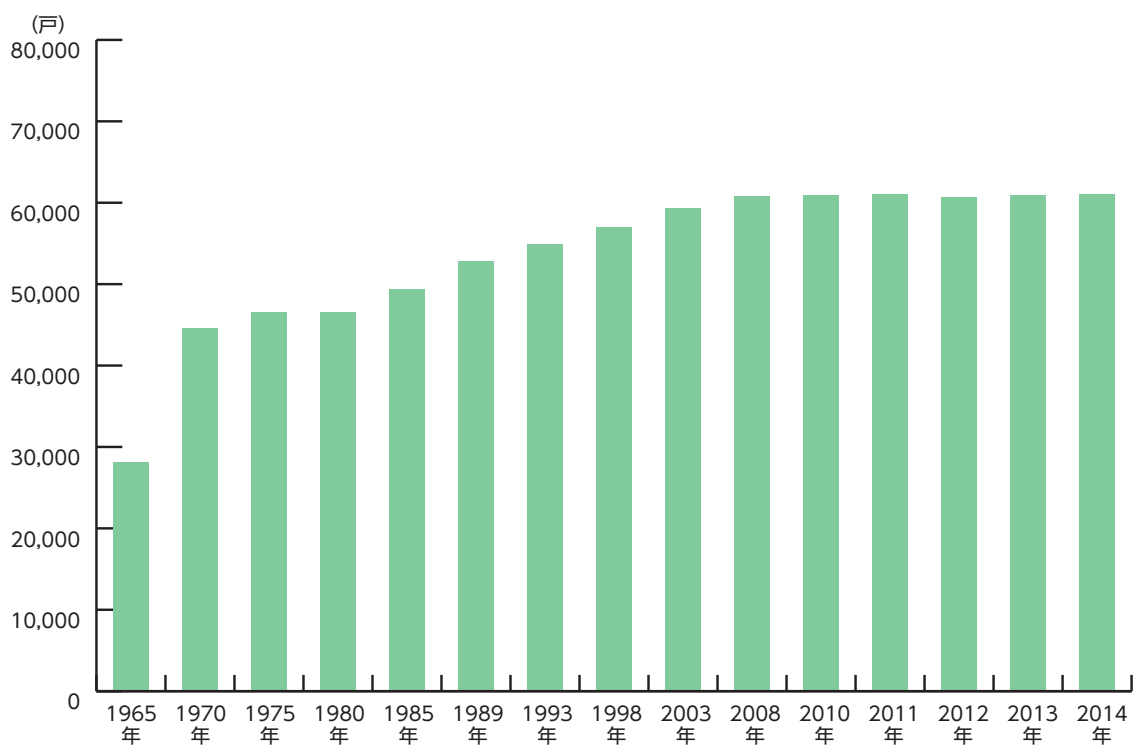
現在の機構 2015年(平成27年)4月1日



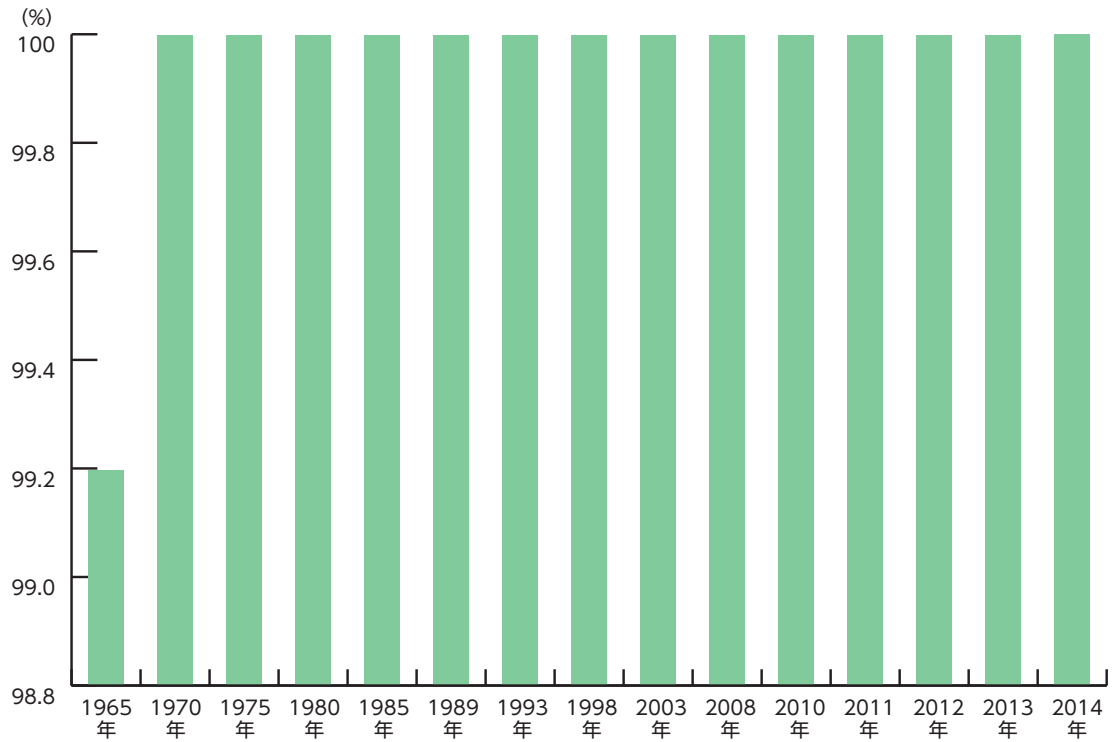
給水人口



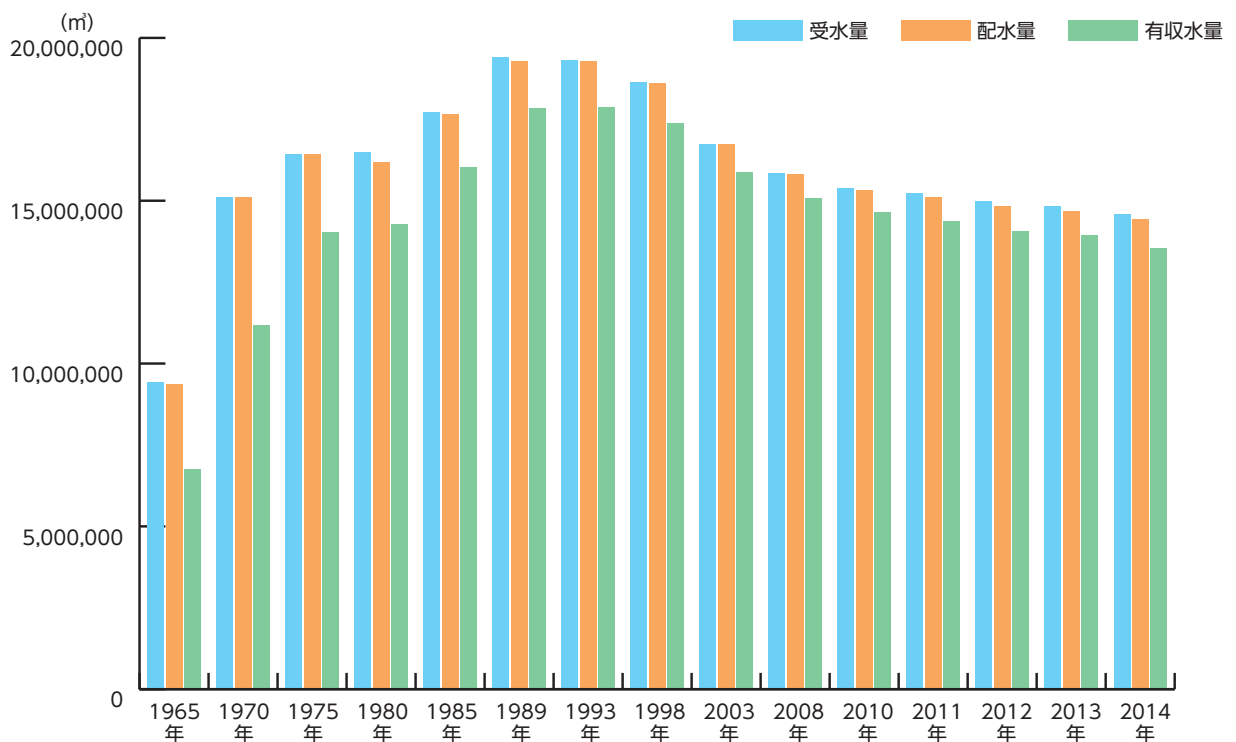
給水戸数



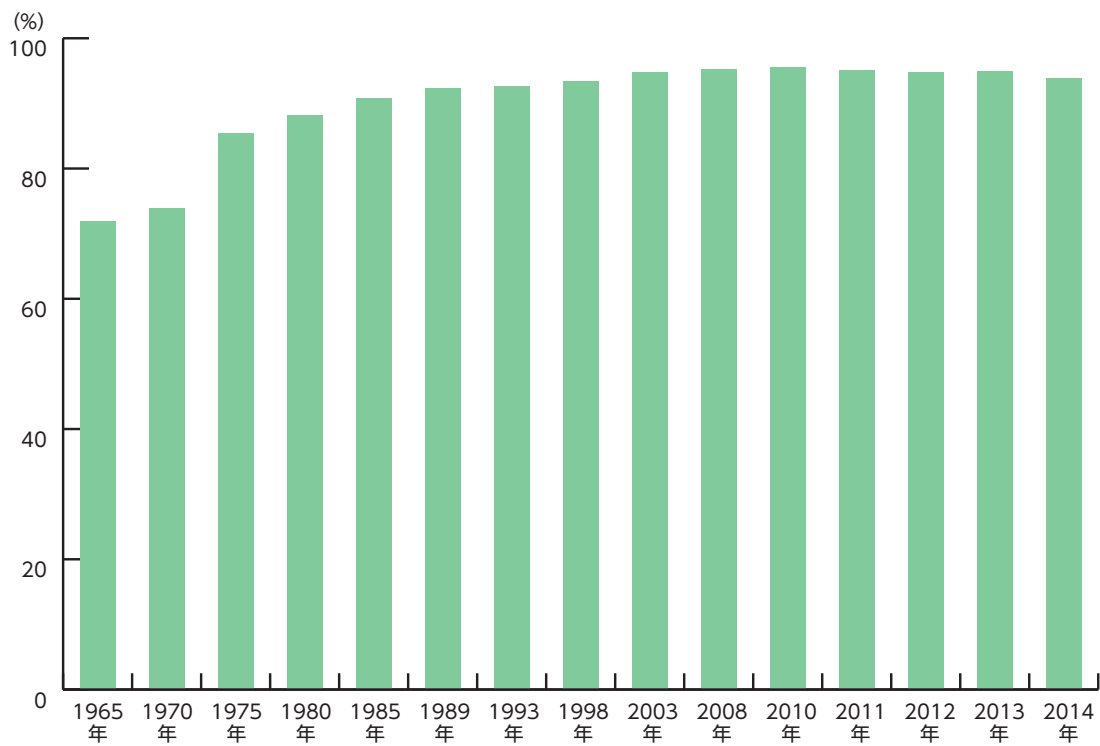
水道普及率



水量

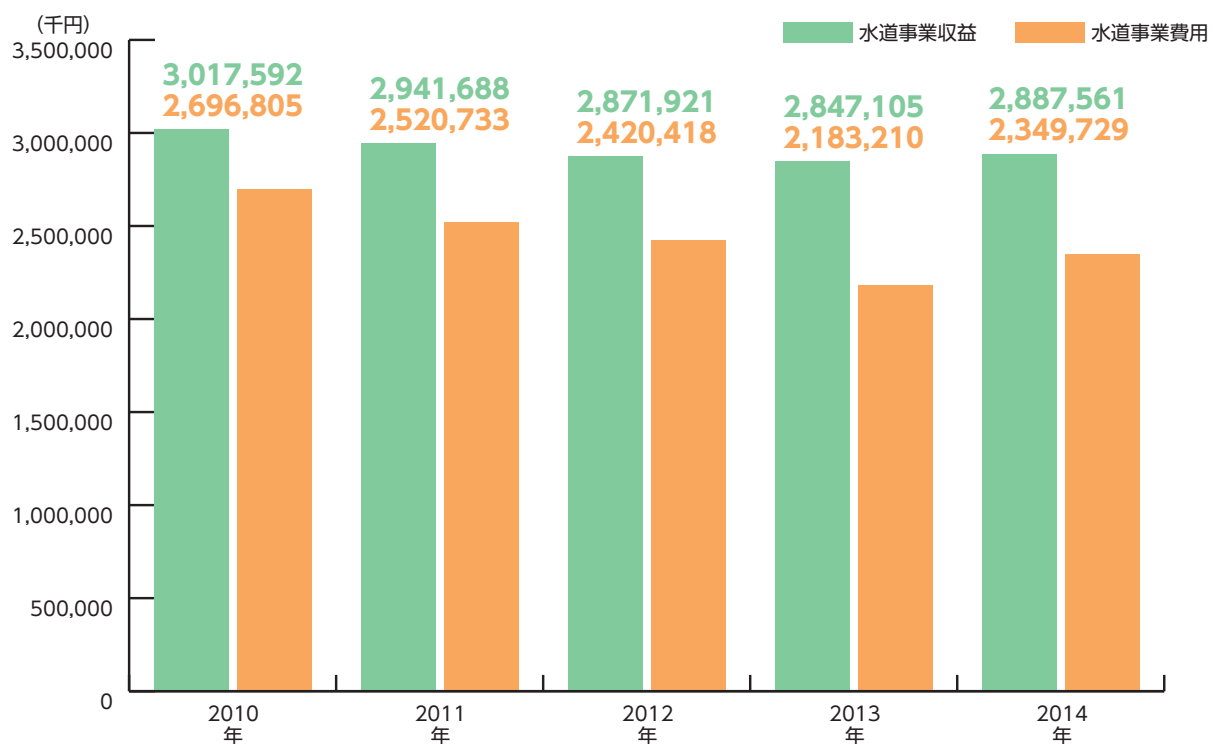


有収率



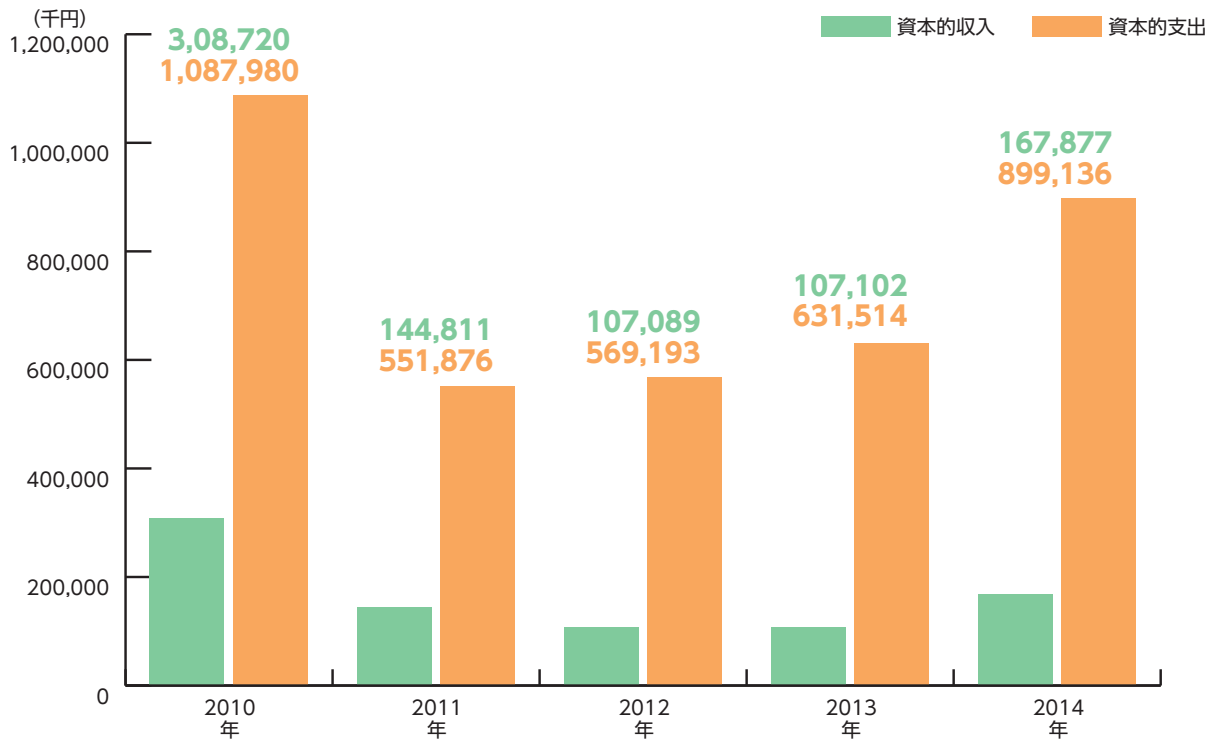
収益の収支

(税抜)

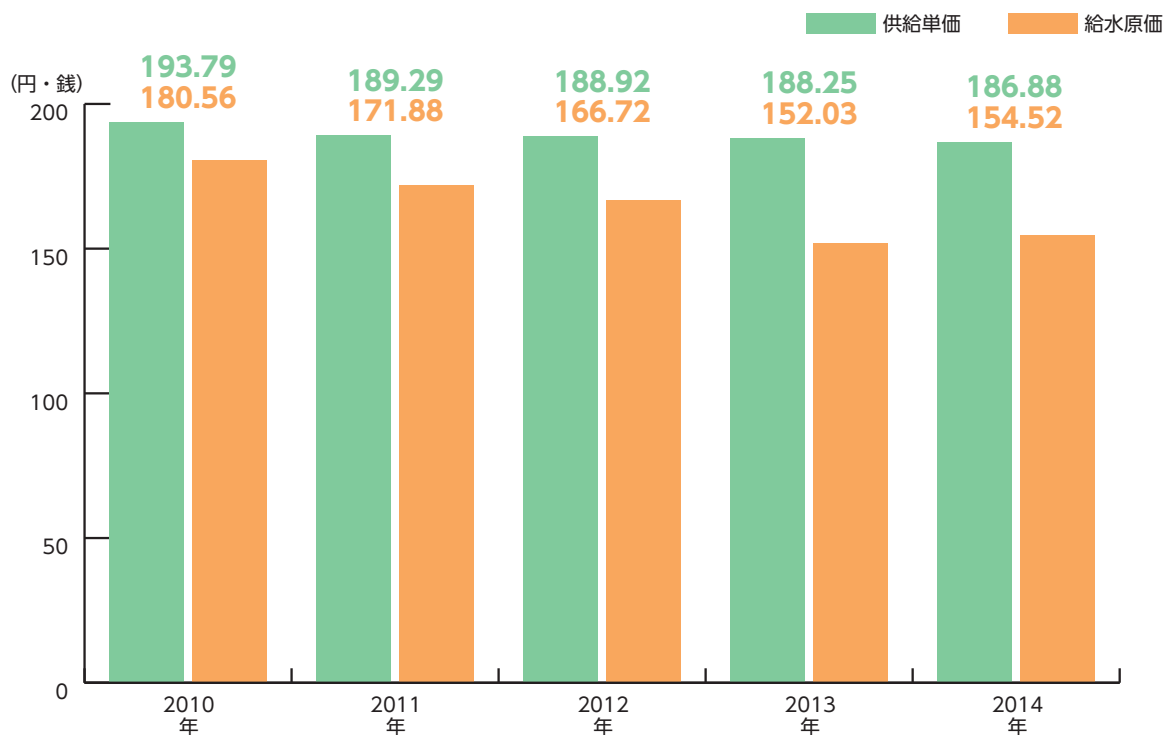


資本的収支

(税込)



供給単価と給水原価



供給単価：水道水1立方メートルあたりの収益単価

給水原価：水道水1立方メートルあたりの費用単価

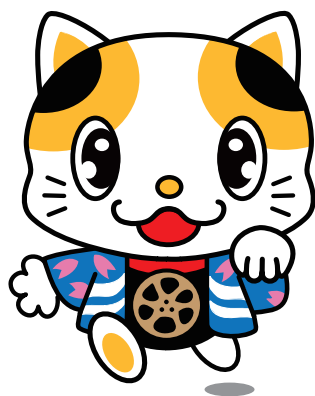
現行の水道料金 (2016年(平成28年)3月現在)

1ヶ月分			
使用水量 ^{m³}	上水道料金	下水道使用料	合計円
0～10	1,123	723	1,846
11	1,311	826	2,137
12	1,499	928	2,427
13	1,686	1,031	2,717
14	1,874	1,134	3,008
15	2,062	1,236	3,298
16	2,250	1,339	3,589
17	2,438	1,441	3,879
18	2,626	1,544	4,170
19	2,814	1,647	4,461
20	3,002	1,749	4,751
21	3,249	1,873	5,122
22	3,497	1,998	5,495
23	3,744	2,122	5,866
24	3,991	2,246	6,237
25	4,239	2,370	6,609
26	4,486	2,494	6,980
27	4,733	2,619	7,352
28	4,980	2,743	7,723
29	5,228	2,867	8,095
30	5,475	2,991	8,466
31	5,759	3,137	8,896
32	6,043	3,283	9,326
33	6,327	3,429	9,756
34	6,611	3,574	10,185
35	6,895	3,720	10,615
36	7,179	3,866	11,045
37	7,463	4,012	11,475
38	7,747	4,158	11,905
39	8,031	4,303	12,334
40	8,316	4,449	12,765
41	8,636	4,595	13,231
42	8,957	4,741	13,698
43	9,278	4,887	14,165
44	9,599	5,032	14,631
45	9,919	5,178	15,097
46	10,240	5,324	15,564
47	10,561	5,470	16,031
48	10,882	5,616	16,498
49	11,202	5,761	16,963
50	11,523	5,907	17,430
51	11,874	6,075	17,949
52	12,225	6,242	18,467
53	12,576	6,409	18,985
54	12,927	6,577	19,504
55	13,278	6,744	20,022
56	13,629	6,912	20,541
57	13,980	7,079	21,059
58	14,331	7,246	21,577
59	14,682	7,414	22,096
60	15,033	7,581	22,614
61	15,384	7,749	23,133
62	15,735	7,916	23,651
63	16,086	8,083	24,169
64	16,437	8,251	24,688
65	16,788	8,418	25,206
66	17,139	8,586	25,725
67	17,490	8,753	26,243
68	17,841	8,920	26,761
69	18,192	9,088	27,280
70	18,543	9,255	27,798

2ヶ月分			
使用水量 ^{m³}	上水道料金	下水道使用料	合計円
0～20	2,246	1,447	3,693
21	2,434	1,549	3,983
22	2,622	1,652	4,274
23	2,810	1,755	4,565
24	2,998	1,857	4,855
25	3,186	1,960	5,146
26	3,373	2,062	5,435
27	3,561	2,165	5,726
28	3,749	2,268	6,017
29	3,937	2,370	6,307
30	4,125	2,473	6,598
31	4,313	2,575	6,888
32	4,501	2,678	7,179
33	4,689	2,781	7,470
34	4,877	2,883	7,760
35	5,065	2,986	8,051
36	5,253	3,088	8,341
37	5,441	3,191	8,632
38	5,628	3,294	8,922
39	5,816	3,396	9,212
40	6,004	3,499	9,503
41	6,252	3,623	9,875
42	6,499	3,747	10,246
43	6,746	3,871	10,617
44	6,994	3,996	10,990
45	7,241	4,120	11,361
46	7,488	4,244	11,732
47	7,736	4,368	12,104
48	7,983	4,492	12,475
49	8,230	4,617	12,847
50	8,478	4,741	13,219
51	8,725	4,865	13,590
52	8,972	4,989	13,961
53	9,219	5,113	14,332
54	9,467	5,238	14,705
55	9,714	5,362	15,076
56	9,961	5,486	15,447
57	10,209	5,610	15,819
58	10,456	5,734	16,190
59	10,703	5,859	16,562
60	10,951	5,983	16,934
61	11,235	6,129	17,364
62	11,519	6,274	17,793
63	11,803	6,420	18,223
64	12,087	6,566	18,653
65	12,371	6,712	19,083
66	12,655	6,858	19,513
67	12,939	7,003	19,942
68	13,223	7,149	20,372
69	13,507	7,295	20,802
70	13,791	7,441	21,232

給水区域図 (2016年(平成28年)3月現在)





門真市イメージキャラクター

ガラスケ



門真市水道事業50周年記念誌

発行：2016年(平成28年)3月

編集：門真市上下水道局水道総務課

門真市泉町7番23号

TEL 06(6903)3131